



箕輪町郷土博物館だより

令和7年 冬号

今年は巳年

博物館にいる

へびさんを
み見てね！



さいどういせき／かみふるた
幸道遺跡/上古田

ほか　博物館にある縄文土器には

たくさんへびがいるよ！さがしてみてね



みのわを知ろう



電燈（電気を使った照明機器）

箕輪に電気のあかりがついたのは大正2年（今から112年前）のことです。それ以前はランプを使って石油の明かりの中で生活していました。さらにその前は燭台などでろうそくの明かりを灯してもっと暗いなかで生活をしてました。そのため電燈がつくようになって「さすが文明開化の世の中だ。電燈は夕方になれば村中一斉について夜が明けると独りで消えちもう。こんな便利なものはねえ。」と大変喜んだそうです。長い間ランプの生活をしてきた人たちの中には、用のないときや寝るときなどにランプの火を口でフーっと消すように、電球に向かって吹いて消そうとしていた人たちがいたそうです。

小川守人著『箕輪の磊々』より



れいわ わんど はくぶつかんきかくでん
令和6年度 博物館企画展(博物館リニューアル開館・記念企画展)

や ち ょ う

野鳥とともに

●会期 令和7年2月1日(土)~3月2日(日)

●会場 箕輪町郷土博物館



●開館時間 9:00~17:00

●休館日 2月3日・10日・12日・17日・25日

●入館料 無料

◎展示内容

箕輪町を中心に野鳥を観察してこられた故・星野和美さん（日本野鳥の会伊那谷支部顧問）が書き残された野鳥の記録をもとに、箕輪で見られる野鳥の紹介、長年行ってきた探鳥会のデータをまとめたもの、箕輪の野鳥のうつりかわりなどを紹介します

◎展示解説：2月15日(土) 午前10時・午後2時
展示の解説を学芸員が行います



小さな版画展 ちいさなはんがてん

2月1日(土)~

みのわまちきょうどはくぶつかん
かい
箕輪町郷土博物館の 1階のホールで
ちい はんが あつ てんじ
小さな版画を集めて展示します！

ちい はんが さくしゃ
小さな版画の作者

やまぐち すすむ
山口 進(やまぐち すすむ)

やまぐち ちい
山口さんは小さいころから絵を描くのが好きで 23歳
のかか じょうきょう はんが ゆさい すいさい
のときに画家をめざして上京し、版画、油彩、水彩な
さくひん か なか はんが とくい
どいろいろな作品を描きました。中でも版画が得意
にほん かいがい てんうんかい おお さくひん だ
で、日本だけでなく海外の展覧会にも多くの作品を出
しています。

こんかい てんじ ちい はんがさくひん あつ てんじ
**今回の展示は小さな版画作品だけを集めて展示して
みました。**

○版画とは…木や、金属や石などを掘って版を
つく いろ かみ さくひん
作り、色をのせて紙などに写した作品のこと。
はん なんかい す
版があるので何回でも刷ることができます。



??? 箕輪学クイズに挑戦 ???



(1) 2025年は町発足70周年です。

さて、町発足100周年は何年になるでしょうか？

① 2065年

② 2045年

③ 2055年

(2) 現在箕輪町には小学校が5校、中学校が1校あります。では、保育園はいくつあるでしょうか？

- ① 6 ② 7 ③ 8



(3) 箕輪の方言で「おびちょ」は何のこと？

- ① キッチン ② トイレ ③ おふろ

○ こたえ ○

(1) ③令和37年(2055年)が100周年です。

30年後の未来はどうなっているでしょうね？！

(2) ② 長田保育園・上古田保育園・沢保育園

まつしまほいくえん・きのしたほいくえん・ひがし みのわほいくえん
松島保育園・木下保育園・東みのわ保育園

みっかまちほいくえん
三日町保育園の7つがあります。

すこ せいちょう みまち 健やかな成長をみんなで見守っています。



(3) ③ お風呂の事を言います。

かわいらしい言い方ですね。ちなみにキッチンのことは「おかげ」と言います。

お問い合わせは、博物館まで

TEL 79-4860

発行元：箕輪町郷土博物館